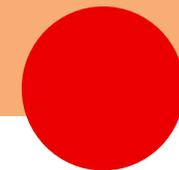


# 日本へのクリエイティブな旅展2025 出展について

令和7年4月3日（木）  
知事定例記者会見資料

地域創造部世界遺産室 森井（内線61221）  
観光局観光力創造課 神崎（内線63153）

# 日本へのクリエイティブな旅展2025



## ◆概要

- ・ユネスコ・パリ本部で開催される日本の「地方」と「文化」に焦点をあてた新たな旅の魅力を発信するPRイベント。（主催：日本へのクリエイティブな旅展実行委員会、共催：ユネスコ日本代表部）  
各国大使及び大使館職員やユネスコ本部の職員、現地メディアや旅行会社が参加する。
- ・例年都道府県が出展しており、奈良県は過去に2回出展。（平成29年度、令和4年度）
- ・今回自治体として出展するのは奈良県のみ。（他の出展団体については現在非公表）

◆開催日程 令和7年4月23日～5月6日(土日祝除く)

◆会場 パリ・ユネスコ本部

◆参加者 奈良県知事、明日香村長、桜井市副市長、橿原市 世界遺産登録推進課長

## ◆知事行程

4月21日 関空発 ー ー ー ー 翌 パリ着

22日～24日 旅展でのトッププロモーション、ユネスコ関係者等面談

(主要行事)23日 旅展オープニングセレモニー出席

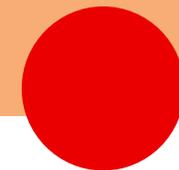
24日 在仏大使公邸レセプション出席

24日 パリ発 ー ー ー ー 翌 関空着



パリ・ユネスコ本部

# 日本へのクリエイティブな旅展2025



## ◆出展目的

- ・「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録(予定)を間近に控え、ユネスコ本部において、県と関係市町村が協力して当該エリアの魅力を発信するとともに、本県の歴史文化、食等の魅力を広く発信し、本県の認知度向上と周遊・滞在型観光の促進を図る。
- ・ユネスコ無形文化遺産「和食」「日本酒(伝統的酒造り)」にかかる本県の魅力発信に取り組む。

## ◆出展内容

- ・ユネスコ無形文化遺産に絡めて、清酒の発祥の地・奈良としての県産日本酒のPR及び試飲ワークショップや、奈良の歴史に育まれた名産品や伝統工芸品の展示及び茶筌を使用したお茶体験や県産の筆、墨、和紙を体験できる書道体験ブースなどを実施。

旅展オープニングセレモニーや在仏大使公邸レセプションに知事、関係市町村長等が出席し、飛鳥・藤原の宮都及び当該エリアの観光プロモーションを行う。



※イメージ(前回(2022年))